

学生と当事者がともに考える虹色人権フォーラム 映画「his」上映会&トークセッション 誰もが好きな人と暮らせる地域、学校、職場とは？

令和3年

12月3日（金）

宮崎国際大学国際交流センター

人はあたりまえに生きること、すなわちHuman rights（人権）を尊重されなければなりません。しかし、私たちの身の周りには、あたりまえに生きることが困難な状況が存在しています。このフォーラムでは「誰もが好きな人と暮らせる地域、学校、職場とは？」をテーマに、映画「his」の上映会とトークセッションを行い、あたりまえに生きる権利、Human rightsについて考えていきます。

LGBTQとはLレズビアン（女性の同性愛者）、Gゲイ（男性の同性愛者）、Bバイセクシュアル（両性愛者）、Tトランスジェンダー（性別違和）、Qクエスチョニング（性自認や性的指向を定めない人）など、性的多様性を表す総称の一つとして使われている言葉です。LGBTQの5文字だけが全てではありません。例：LGBTIQ/SOGIESCなど。

映画上映会「his」～好きだけではどうしようもない（英語字幕）

12月3日（金）一回目上映9：40～11：45（開場9：30）

二回目上映14：50～16：55（開場14：40）

この映画には、LGBTの人々、古くから根付いている共同体の共存への希望、親権を争う法廷劇、変化しつつある家族の形、そしてシングルマザーが直面する過酷な現状などが描かれる。一方で本作には、LGBTQ作品につきものの、偏見と無知にまみれた悪役が登場しない。LGBT（マイノリティ）vs 社会（マジョリティ）ではなく、全ての人が社会の一員としてフラットに描かれる。マイノリティだからと何かを諦めて生きてきた迅と渚が、そして彼らに関わった人たちが、それぞれに境界線を超えていく人間ドラマ。

学生と当事者による虹色トークセッション

12月3日（金）13：10～14：30（開場13：00）

話題提供者：山田 健二（レインボービュー宮崎代表）

コメンテーター：パートナーシップ宣誓制度を利用している当事者の方
宮崎国際大学虹色カフェ（LGBTQアライサークル）
エリック・ボンド Ph.D.（宮崎国際大学 社会学教授）

ファシリテーター&通訳：笠井 綾 Ph.D.（宮崎国際大学 心理学講師）
ファシリテーター&サポート：ステファニー・リム M.A.（宮崎国際大学 英語講師）
ファシリテーター&サポート：ウィリアム・ホール Ph.D.（宮崎国際大学 美術准教授）



虹色人権フォーラム参加申込

お申し込みは右のQRコードより、オンラインフォームにご記入ください。開催前に詳細をお送りさせていただきます。

QRコードの読み取りができない場合はこちらのURLより。

<https://forms.gle/qap7apeWAtJXZmFM9>

『COVID-19感染予防のためのお願い』

- 体調が良くない、同居人や身近な知人に感染疑いの方がいる場合は、自主的に参加を見合わせてください。
- マスクを持参し会場での着用をお願いします。
- 入場時の検温、手指消毒をお願いします。



※個人情報の取り扱いについて：お申し込みの際にご入力いただくお名前やメールアドレスなどの個人情報は参加人数を把握するため、またCOVID-19の状況による開催変更のご連絡や、ご参加に際しての注意事項、参加後のアンケートをお送りするために使用いたします。本事業の目的以外には使用いたしません。

お問い合わせ：宮崎国際大学 地域連携センター
outreach@sky.miyazaki-mic.ac.jp

☆MIC「虹色カフェ」ってなに？☆

私達は「MICのすべての学生・教員にとって安全な場所を作る。そのためにみんなで話し合い、考えを共有しながらより良い環境づくりを目指します」を目的に活動しているLGBTQ学習・Allyサークルです！

2018年からスタートし、1年生から4年生、そしてMICの先生方も参加してくださっています！

数週間に一度ミーティングをし、みんなで考えや意見を共有したり、学びを深めるなど、より「LGBTQ Friendly College」を作ること为目标に活動しています。

虹色カフェインスタグラム： [rainbow_cafe_mic](https://www.instagram.com/rainbow_cafe_mic)

